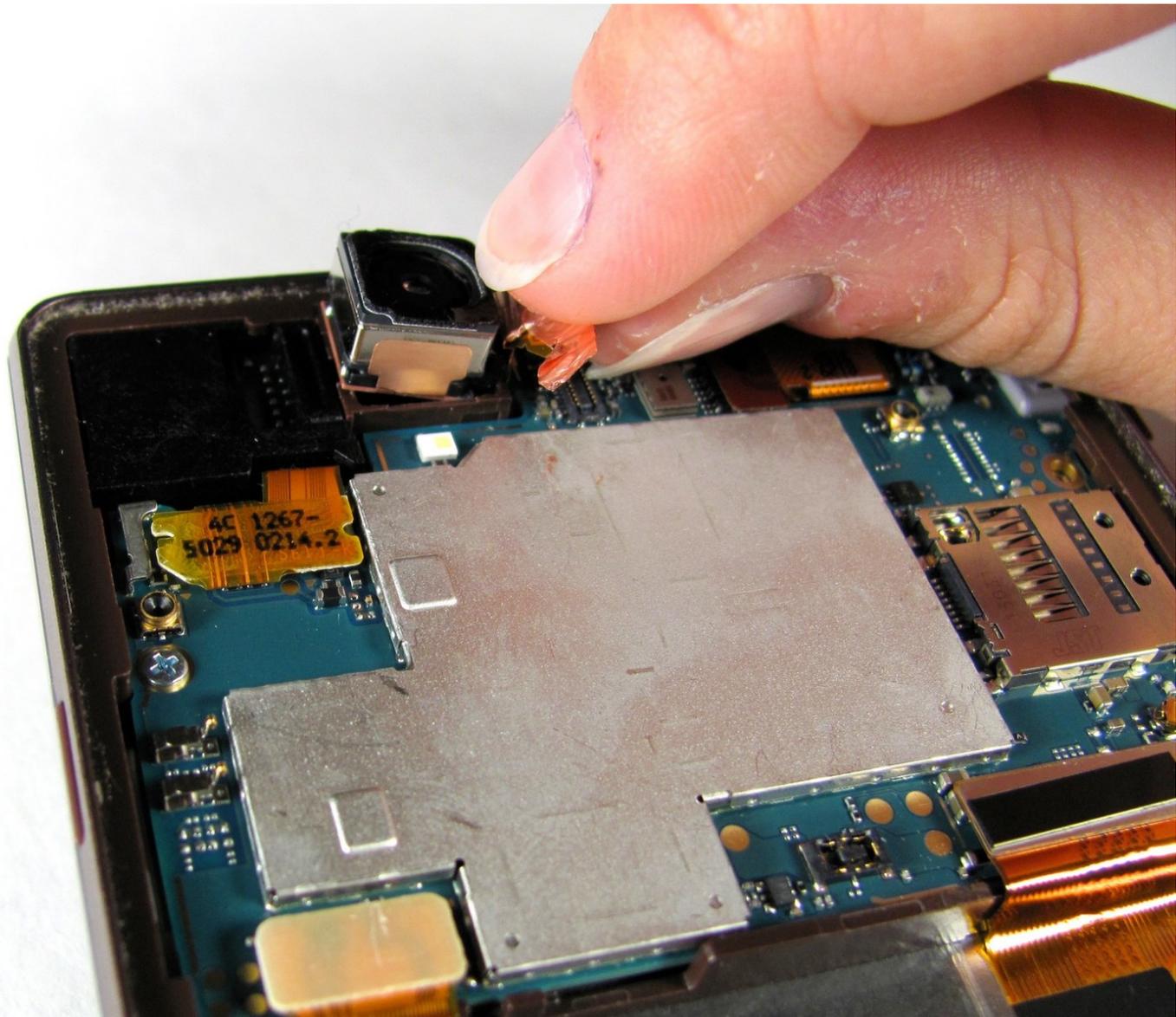




Sony Xperia Zのリアカメラの交換

Sony Xperia Zのリアカメラの交換です。

作成者: Emily Holland



はじめに

このガイドでは正しく機能しないリアカメラの交換をします。2つの必須条件ガイドが付いています。

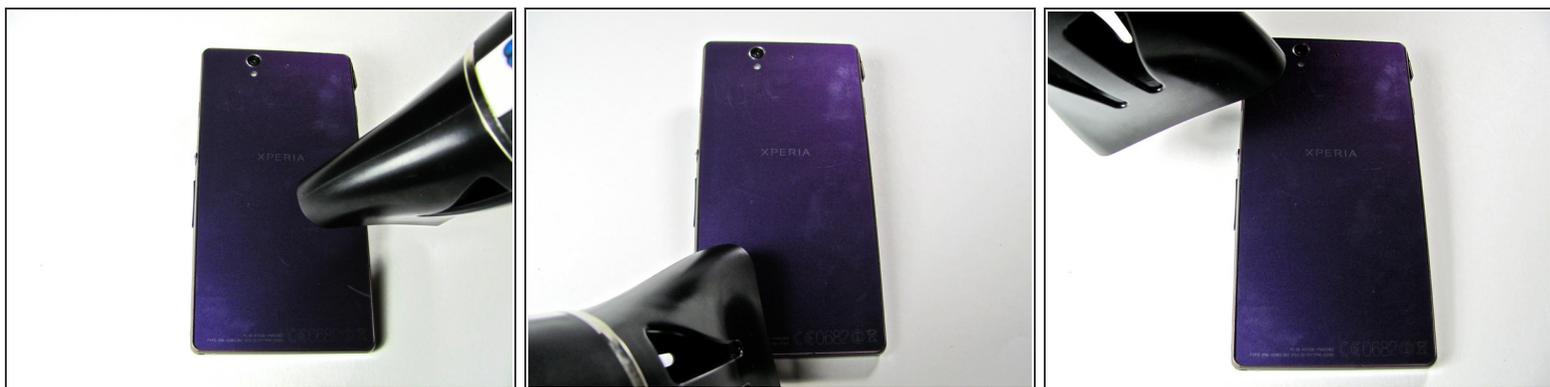
ツール:

- ヒートガン (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- #000 プラスドライバー (1)

部品:

- Sony Xperia Z Rear Cover Adhesive (1)
- Sony Xperia Z Rear Camera (1)

手順 1 — バッテリー



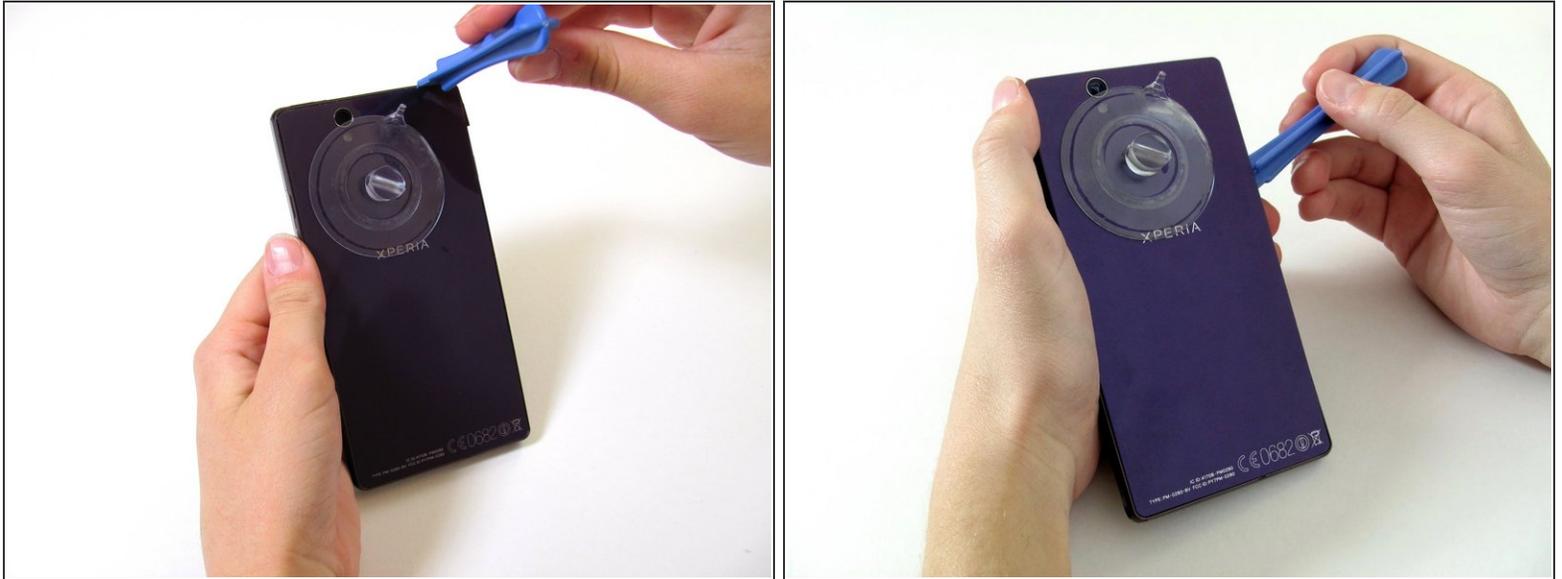
- ヘアドライヤーをミディアムにします。
- ゆっくりとヘアドライヤーをデバイスの裏側の合わせ目に沿って当てながら動かします。ドライヤーはケースから約5cmほど離してください。
- デバイスの裏側に付けられた圧着剤を柔らかくするため、約1分間しっかりとドライヤーを全体に当てます。

手順 2



- 圧着剤が柔らかくなったら、吸盤カップをデバイスの裏側の中央に当てて、ゆっくりと上に向けて引っ張ります。
- ① 小さい隙間を作るためゆっくりと引き上げます。

手順 3



- バックカバーの下に小さな隙間が空いたら、プラスチック製の開口ツールを使ってこの隙間に差し込みます。
- 圧着剤を緩めるため、隙間に沿ってツールをスライドします。

手順 4



⚠️ ご注意：強く引いたり、急に吸盤カップを引いてデバイスの裏側を折らないようにご注意ください。

- 圧着剤が均等に柔らかくなったら、吸盤カップをゆっくりと引いてデバイスの裏側パネルから取り出します。

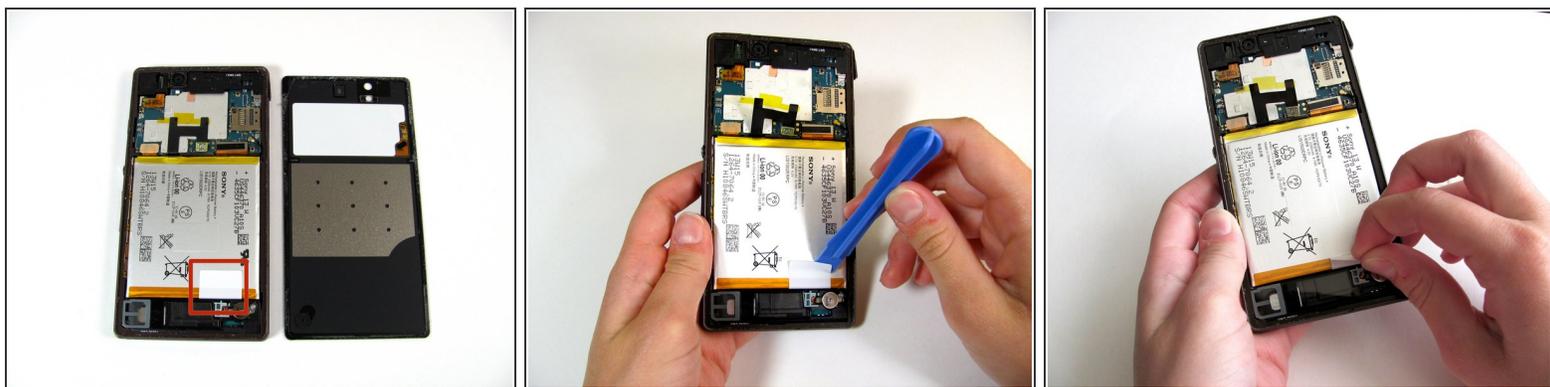
- ✦ 修理作業後、残りの圧着剤は再利用できるぐらいしっかりと粘着するはずですが、一旦デバイスを開口すると耐水性機能は保てませんのでご注意ください。

手順 5



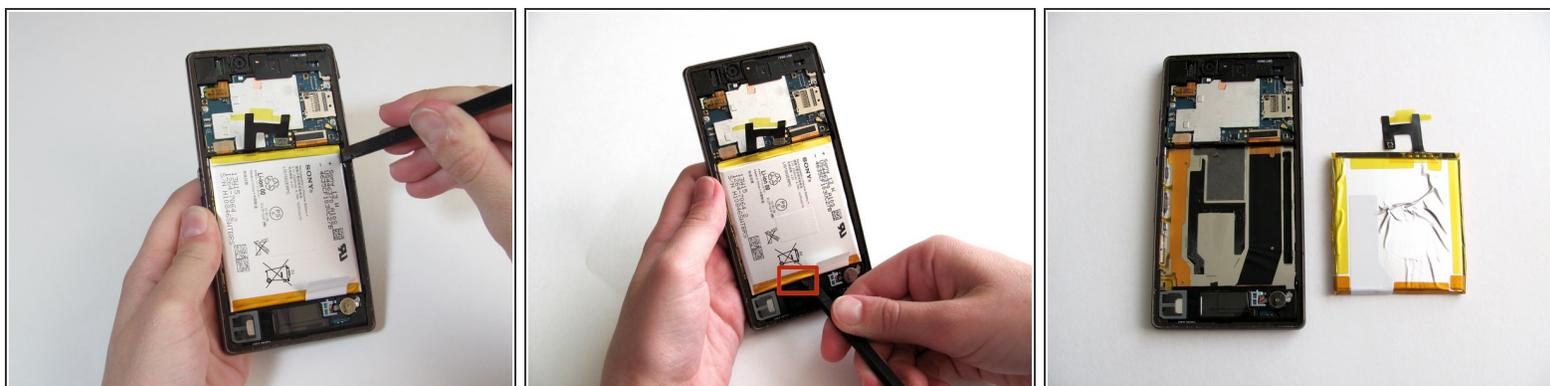
- バックパネルが取り出せました。バッテリーを確認できます。これからバッテリーとバッテリーに接続しているコンポーネントにアクセスします。
- プラスチック製開口ツールを使って、丁寧に基板からコネクターの接続を外します。
- 指先を使って、デバイスから圧着剤の残りを剥がします。

手順 6



- プラスチック製の開口ツールを使って、バッテリーの下部から白色の圧着剤テープを丁寧に剥がします。
- 次は指先で圧着剤テープの残留を剥がします。

手順 7



- スパッジャーをしっかりとバッテリーの右側に差し込んで、バッテリーとケースの間の圧着剤を緩めながらスライドします。

⚠ フレックスケーブルはバッテリー下でデバイス本体に対して垂直に搭載されています。そのため、作業中、簡単にダメージを与えてしまいます。指示されたエリアでのみスパッジャーをスライドしてください。

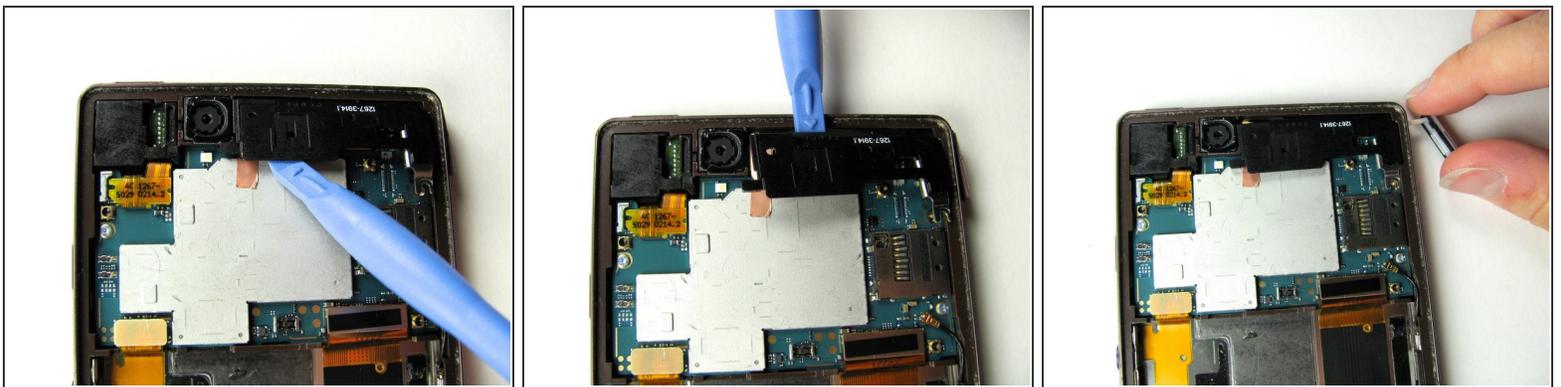
- スパッジャーをバッテリー下部の中央に差し込んで圧着剤を緩めます。スパッジャーを丁寧にバッテリーの下に垂直に差し込んでこじ開けます。圧着剤は強力に付けられているため、この作業には時間がかかります。

手順 8 — カメラ



- #000ドライバーを使って、3 mmネジを1本外します。ネジは基板右側端の上部に留められています。基板はグリーン/シルバーの回路版で電話本体の上部に搭載されています。

手順 9



- プラスチックの開口ツールを使って、しっかりとプラスチックの筐体上部と底からしっかりと持ち上げます。筐体は黒色で電話本体の上部右側端にあります。
- 電話本体上部の右側にある充電カバーを外します。この作業をすると筐体のパーツをスムーズに取り出せます。
- ① 黒色の筐体を電話本体から取り出すのは少し難しい作業です。こじ開け作業を続けて筐体を引き上げてください。

手順 10 — リアカメラ



⚠️ コッパー(銅)テープを全て外さないでください。マザーボードのシルバーの部分に留められた箇所のみ外します。

- 電話の上部中央に留められたコッパーテープをプラスチックの開口ツールを使って外します。接着力が強いため、少し力が必要です。
- 続いて、プラスチックの開口ツールを使って、コネクターを持ち上げて接続を外します。コネクターはコッパーテープに留められたままにします。
- コッパーテープとコネクターをゆっくりと上向きに引っ張り、バックカメラを取り出します。簡単に取り出せるはずです。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。